

岳南排水路管理組合

議会定例会開催

＝平成29年10月16日＝

平成29年10月16日（月）午前10時から管理組合庁舎2階会議室において、岳南排水路管理組合議会定例会を開催しました。定例会には、平成28年度決算認定など4議案が上程され、認定・議決されました。



第53号
編集・発行
岳南排水路管理組合
富士市今泉654番地の1
☎ (0545) 51-2623
FAX (0545) 51-2676
e-mail: ex-gakuhai@div.city.fuji.shizuoka.jp



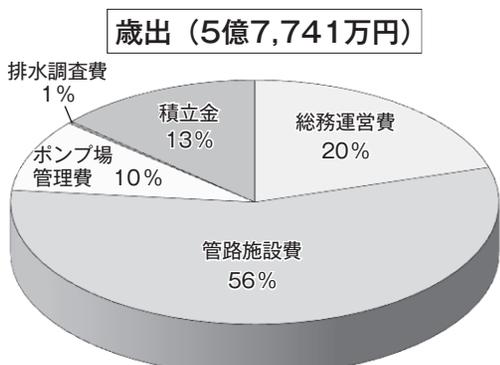
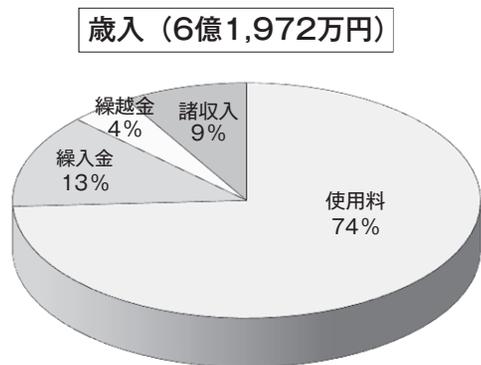
管理者（富士市長 小長井義正）大綱説明



監査委員による監査報告

平成28年度会計決算
歳入決算額は6億1,972万円、前年度決算額と比較して2,224万円（3.7%）の増加となりました。これは、主に使用料金減額措置終了に伴い、使用料収入が増加したことによるものです。
歳入の74%を占める使用料収入は、基本料金と従量料金により構成されています。基本料金の算定基礎となる許可排水量は、1工場の使用開始、1工場の増量があったものの、

平成28年度 決算状況



使用料（岳南排水路使用料など）	4億5,973万円
繰入金（基金からの取りくずし金）	8,000万円
繰越金（前年度からの繰越金）	2,684万円
諸収入（基金運用利子など）	5,315万円
計	6億1,972万円

総務運営費（事務費や庁舎管理などに）	1億1,782万円
管路施設費（管路施設の整備に）	3億2,423万円
ポンプ場管理費（ポンプ場の運転や整備に）	5,567万円
排水調査費（硫化水素などの調査に）	158万円
積立金（災害復旧や退職手当に備えた積立金に）	7,811万円
計	5億7,741万円

1工場の廃止、1工場の減量により、前年度と比較して4,769㎡/日（0.4%）減少し、113万829㎡/日となりました。従量料金の算定基礎となる実績排水量は、前年度と比較して14万㎡/年（0.1%）減少し、約2億3,708万㎡/年となりました。これにより、基本料金と従量料金を合わせた使用料収入は、使用料金減額措置終了の影響もあわせ、前年度と比較して25.9%増加しています。歳出決算額は5億7,741

万円で、前年度決算額と比較して677万円（1.2%）の増加となりました。これは主に、ポンプ場管理費が増加したことによるものです。実施した事業は、管路施設費として、管渠更生工事9件、岳南3号第4排水路廃止管路対策工事、人孔整備工事6件のほか、管内点検作業委託4件、流下能力診断業務委託など3億2,423万円。ポンプ場管理費として、今泉ポンプ場監視制御設備改築工事、今泉ポンプ場運転管理業務委託、今泉ポンプ場耐震補強実施設計



議場風景

平成29年度会計補正

業務委託など5,567万円。その他、排水調査費として、水質分析業務や硫化水素調査に係る経費として158万円を執行しました。平成29年度会計補正予算は、歳入歳出予算に3,230万6千円を追加し、6億4,230万6千円となりました。これは、平成28年度の決算確定に伴い、前年度繰越金を追加したことによります。

職員の勤務制度に関する条例の改正

地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例の改正をいたしました。



岳南排水路運営委員会開催

平成30年度 夏季工場排水流入禁止期間が決定

7月23日(月)午前5時から7月27日(金)午後5時まで

平成29年11月14日(火)午後3時から岳南排水路運営委員会を開催しました。

委員会で審議・報告された事項は、次のとおりです。

- 審議事項 ○平成30年度夏季工場排水流入禁止期間について
- 報告事項 ○平成28年度事業報告について
- 平成29年度夏季管内点検結果について

平成30年度夏季工場排水流入禁止期間

平成30年度の工場排水流入禁止期間は

平成30年7月23日(月)

午前5時から

平成30年7月27日(金)

午後5時まで

と決定しました。

なお、路線別の流入禁止日程は、工事、点検及び各種調査に必要な日数となります。

以下、報告内容は次のとおりです。

平成28年度事業報告

(一面の議会報告をご参照ください)

平成29年度夏季管内点検結果

点検期間中に実施した作業は委託9件、工事17件、その他3件の計29件でした。

管内点検調査は、異状箇所を早期発見、早期対処を目的として、4工区に分けて行っております。

点検延長は約16kmで、原則として管径800mm以上は作業員による目視調査、管径800mm未満の狭小な管路はTVカメラによる調査を実施しました。

この結果、管の継ぎ手からの浸入水、マンホール鉄蓋の腐食などが確認されましたが、これらは施設の強度上、緊急に対処しなければならぬものではないことから、今後も追跡調査を行い、順次対応していきます。



運営委員会風景

使用者の動き

代表者	工場名		新しい代表者
	特種東海エコロジー(株) 本社・工場	日医工(株)静岡工場	日野 喜教 氏

名称	変更前の工場名	新しい工場名
	日医工ファーマテック(株) 静岡工場	日医工(株)静岡工場

平成29年7月1日から平成29年11月30日までの使用者の変更です。

許可排水量の増量・新規使用について

岳南排水路の計画排水量(受け入れ可能な排水量)は、全路線合計で1日当たり約180万立方メートルです。

また、許可排水量(各使用工場に許可している排水可能量)の合計、留保排水量(受け入れ可能な排水量の空き分)の合計は下表のとおりです。

平成29年12月1日現在

計画排水量(A)	1,805,068立方メートル/日
許可排水量(B)	1,123,135立方メートル/日
留保排水量(A)-(B)	681,933立方メートル/日

許可排水量の増量、または新規で岳南排水路の使用を検討している方は、岳南排水路管理組合総務課業務係へご相談ください。

(総務課業務係直通 0545-51-2667)



夏の点検・集中工事が終了しました

〈平成29年7月24日 から 7月28日〉

例年ご協力をいただいている夏の点検・集中工事は、7月24日(月)から7月28日(金)の5日間で行われ、期間中に実施した工事・委託は、全て予定どおり完了しました。

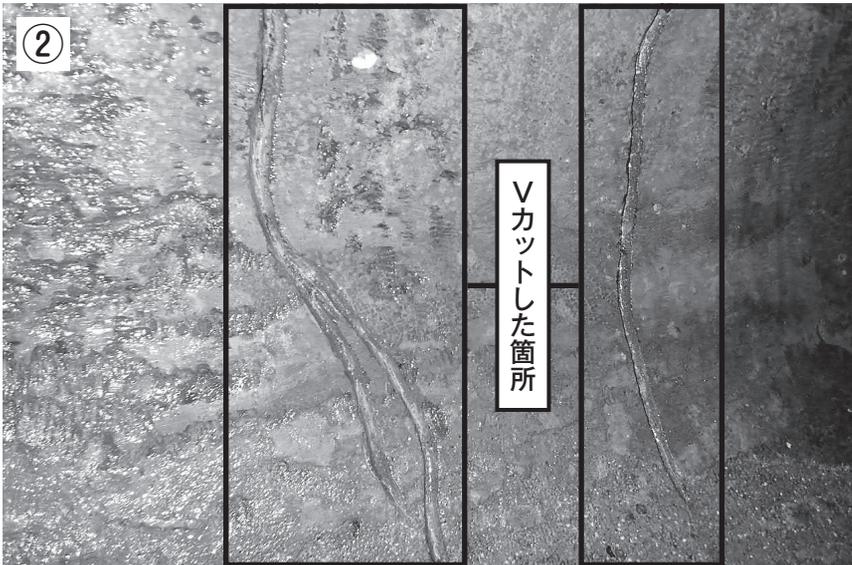
工事は、管渠施設の老朽化対策と耐震化を目的とした管渠更生工事7件延長約350mなどを施工し、委託は、TVカメラや目視による管内点検作業委託4件などを実施しました。(関連記事(2面)運営委員会報告)

岳南1号第1排水路M163下流管内補修工事

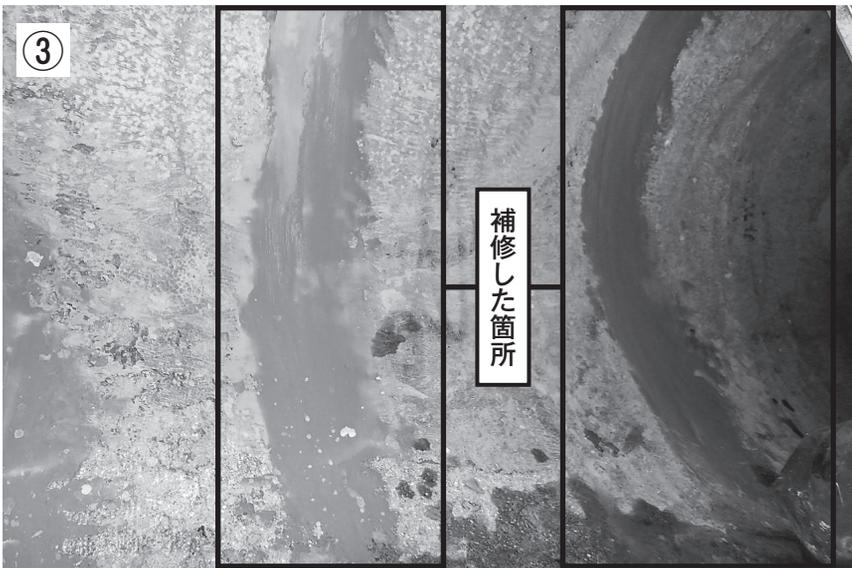
黒田水管橋の老朽化した管内の腐食を防ぐための補修工事を行いました。



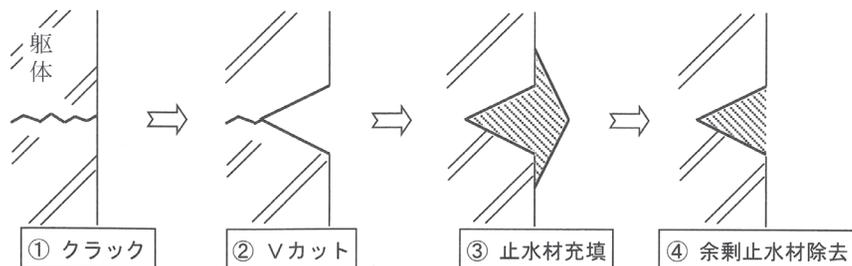
補修前の劣化した管路



補修の準備工としてクラック(ひび割れ)が見られた箇所のVカット工(下図②)が終わったところ



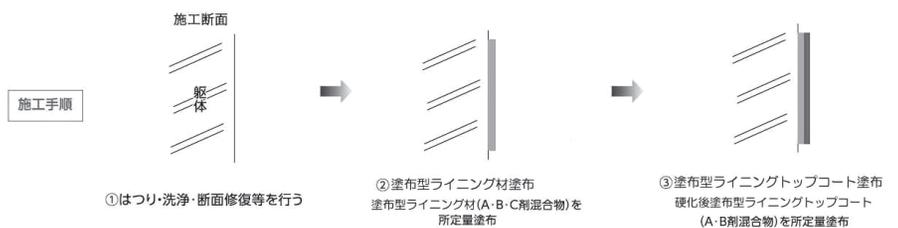
Vカットした^{みぞ}に止水用のセメントを詰め込み(下図③)、表面を平らにした(下図④)ところ



補修前の荒れた管の内面状況



補修後の管路



岳南排水路使用者の皆様へ

夏の点検・集中工事に際しては、各工場にて事前に対策を講じていただいたことにより、雨水などが排水路に流入すること無く、予定していた委託・工事は全て無事に終了することができました。

ご協力ありがとうございました。

なお、管内点検において、硫化水素による鉄蓋等の腐食が確認されています。このことから、今後も岳南排水路施設の安全性確保のため、適正な排水管理をお願い致します。



岳南排水路管理組合職員の給与や人事に関するについて公表します。

**** 人事行政の運営状況公表 ****

職員の給与などを公表します

給与などの状況

人件費 (千円未満切捨て)

(平成28年度会計決算)

Table with 2 columns: Item, Amount. Rows include 歳出総額 (A), 人件費 (B), 人件費の比率 (B/A), and 平成27年度の人件費の比率.

※人件費には、管理者(富士市長)や管理組合議員などに支給される手当・報酬などが含まれています。

職員給与費 (千円未満切捨て)

(平成28年度会計決算)

Table with 2 columns: Item, Amount. Rows include 職員数 (A), 給料, 職員手当, 期末勤勉手当, 合計 (B), and 1人当りの給与費 (B/A).

※職員数は派遣職員を除いています。
※職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

(問合せ)

総務課庶務係

(TEL) 0545-51-2623 (FAX) 0545-51-2676

Email:ex-gakuhai@div.city.fuji.shizuoka.jp

平均給料月額、平均年齢

(平成29年4月1日現在)

Table with 2 columns: Category, Amount. Row: 一般行政職, 29万4,213円 (37.7歳)

※一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員を言います。

職員の初任給

(平成29年4月1日現在)

Table with 4 columns: Category, District, Amount. Rows include 一般行政職 and 大学卒.

経験年数別平均給与月額

(平成29年4月1日現在)

Table with 4 columns: Experience, Degree, 10 years, 15 years, 20 years.

退職手当

(平成29年4月1日現在)

Table with 7 columns: Category, District, Retirement Type, Amount. Rows include 勤続20年, 25年, 35年, and 最高限度.

特別職の手当・報酬

(平成8年4月1日改定)

Table with 4 columns: Category, Amount, End of Term Allowance. Rows include 管理者(富士市長), 副管理者(富士市副市長), 議長, 副議長, 議員.

級別職員数などの状況

(平成29年4月1日現在)

Table with 9 columns: Category, Grade, Count, Ratio. Rows include 標準的な職務, 職員数 (男/女), and 構成比.

※派遣職員を除いています。

定員の状況

(単位:人 各年4月1日現在)

Table with 4 columns: Category, Fiscal Year, General Administration, Total. Rows include 平成28年, 平成29年, and 差引.

※職員数は管理者(富士市長)や副管理者(富士市副市長)などの特別職以外の職員数です。派遣職員を含み、臨時職員を除いています。

福利厚生状況

定期健康診断の状況

(平成28年度)

Table with 2 columns: Target, Count. Rows include 対象者, 受診者, 受診率.

公務災害などの認定状況

(平成28年度)

Table with 2 columns: Category, Count. Rows include 公務災害, 通勤災害, 計.

そのほかの主な福利厚生事業

ライフプラン事業

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、58歳を対象とした「退職準備型」のセミナーに参加しています。

被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。

職員互助会への加入

職員は福利厚生のため富士市職員互助会に加入しています。富士市職員互助会は、職員の会費で運営されています。

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

■職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること

■職員に対する不利益な処分についての審査請求に対する裁決をすること

■職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況

(平成28年度)

Table with 2 columns: Category, Count. Rows include 業務の種類, 勤務条件に関する措置の要求の状況, 不利益処分に関する不服申し立ての状況.

研修の状況

(平成28年度)

Table with 3 columns: Category, Target/Count, Main Content. Rows include 富士市(管理市)に依頼した研修, 基本研修, 専門・特別研修.

Table with 3 columns: Category, Target/Count, Main Content. Rows include 岳南排水路管理組合で実施した研修, 派遣研修.

対象職員人数は、研修参加延べ人数です。